

【様式 1】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	山梨県
取組市町村名 取組団体・企業名	甲府市食生活改善推進員連絡協議会
取組の名称	郷土料理の伝承 (甲府市食生活改善推進員連絡協議会 理事研修)
実施時期	平成30年6月1日
取組内容	甲府市食生活改善推進員連絡協議会の活動における教育の一環として、市食連会長＋理事(29 地区の各会長)を対象に、講義及び調理実習を実施しました。理事研修終了後は、理事から会員へ伝達講習を行っており、その後、各地区にて子ども(おやこ)を対象に伝承することを目的としています。 【主催】 甲府市福祉保健部健康増進課 【参加者数】 30 人 【場所】 甲府市保健センター 栄養指導室 【内容】 テーマ『期待される食生活改善推進員の活動について』 講義「郷土料理の普及について考えよう」 調理実習「子どもたちに伝えよう！山梨の食文化」 ●メニュー： 甲州ほうとう、鶏肉のぶどうソースがけ、2 色の寒天ゼリー 講義や調理実習の説明は甲府市福祉保健部健康増進課の職員によって実施しました。また、近年よく食べられているほうとうには鶏肉や豚肉が入っていることが多いですが、「甲州ほうとう」には鶏肉や豚肉などの肉類は入らないため、主菜として鶏肉のぶどうソースがけも作ることにしました。 【参加者からの声】 ・煮干だしをしっかりとっているの塩分濃度が0.7%程度でもおいしく感じた。 ・鶏肉のぶどうソースがけは初めて食べたが、ぶどうソースにバターの風味があって美味しい。地区活動でも甲州ほうとうと併せて調理実習を行いたい。



【様式 1】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	山梨県
取組市町村名 取組団体・企業名	甲州市
取組の名称	食育パネルの展示
実施時期	平成30年6月1日～30日
取組内容	【目的】食育月間の普及啓発にあわせ、甲州市内の小学校での食育の取り組みについて、広く市民に周知します。 【対象者】甲州市民 【日時】平成30年6月1日～30日 【場所】①甲州市役所本庁舎1階ロビー ②甲州市民文化会館 ③JR塩山駅 【具体的内容】 ①・②では、甲州市内の小学校での食育に関する1年間の取り組みを、写真・イラスト等でまとめたものを掲示しました。小学校13校の取り組みと、甲州市食生活改善推進委員会の活動パネル、甲州市オリジナルの食事バランス感覚育成ツールである塩山式手ばかりや甲州市食育カルタを紹介しました。また甲州市食育推進会議で作成した食育啓発のぼり旗も併せて掲示し、「19日は食育の日」を周知啓発しました。 ③では、JR塩山駅に設置してあるデジタルサイネージ（電子広告板）を活用して、食育月間について周知しました。

【様式 1】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	山梨県
取組市町村名 取組団体・企業名	身延町立常葉保育所
取組の名称	地域特産のあけぼの大豆の種まき
実施時期	6月29日（金）
取組内容	目的：地域特産のあけぼの大豆の観察と種を蒔くことを楽しむ 対象者：年長児5歳児・4歳児と保育士 実施内容：* あけぼの大豆の種を観察して土に蒔く * あけぼの大豆の生長を塗り絵を通して学ぶ * 生長していく植物を観察ながら、今後絵に描くように指導していく  * あけぼの大豆を観察しています *  * あけぼの大豆の種まきの様子 *  * 年中児の種まき *  * あけぼの大豆の塗り絵をしています * ※あけぼの大豆 身延町（旧中富町）曙地区で栽培されてきたため、その名がつけましたが、10粒並べると六寸（約18cm）になることから、別名「十六寸（とうろくすん）」とも呼ばれています。あけぼの大豆は地域性が強く生産量が限られており、入手が難しく「幻の大豆」と言われています。 （参考：山梨県 HP やまなし INDEX、身延町商工会 HP）